

新規・廃止要望等の理由(R5→R6)

【審1-3】

No.	要望書 ページ番 号 ※[廃 止][統合] について	担当課 ※[廃止][統 合]について は前年度担 当課	要望事項	要望内容 ※[廃止][統合]については前年度の内容	区分	重点	理由
総合政策部							
1	20 (R5)	危機管理課	県道における歩道照明の整備について【県への要望】	県管理道路は、歩行者用の連続照明が整備されず、夜間には交通安全上も、また防犯上も大変危険な状況となっている。特に重点要望路線については、学校施設が近接していることや、平成27年道路交通センサスにおいて、歩行者・自転車の通行量が約1,000人台／日であり、通行量も多いことから、犯罪が起こりやすい路線であり、緊急的に対策が必要である。草津市としても、通学路を中心に「子ども見守り防犯カメラ」の設置を進めているところである。 滋賀県は、道路管理者としての主体性をもって歩道連続照明の整備について、特段の配意をお願いしたい。	廃止		要望当初から比較すると、該当の県道は、沿道の開発、道路の拡幅等が進み、一定の照明の確保、危険性が解消されたことから、要望を廃止するもの。
2	3	危機管理課	災害時の湖上輸送の実現にかかる拠点整備について【県への要望】	令和6年能登半島地震では各地を結ぶ道路が寸断された結果、陸路での支援が思うように進まなかったところ、海上輸送での支援が非常に効果的であったのは記憶に新しいところである。 滋賀県においては、古くから琵琶湖を生かした湖上交通が栄え、市民の暮らしを支え、大きな繁栄をもたらしてきたところであるが、県の地域防災計画では、行政や民間が所有する県内18か所の港や揚陸施設を、「湖上輸送」の拠点に指定しており、本市においては4つの拠点が指定されている。 今年度においては「湖上輸送」の実現に向けて、本格的な調査や検討をするとのことであるが、その結果、本市の拠点における必要となった整備について特段の配意をお願いしたい。	新規	○	能登半島地震においては海上輸送での支援が効果的であり、災害時における琵琶湖を生かした湖上輸送の実現について、今年度滋賀県において、本格的な調査・検討されるとのことであり、調査の結果、本市の拠点における必要となった整備について要望するもの。

No.	要望書 ページ番 号 ※[廃 止][統合] について	担当課 ※[廃止][統 合]につい ては前年度担 当課	要望事項	要望内容 ※[廃止][統合]については前年度の内容	区分	重点	理由
子ども未来部							
3	74 (R5)	幼児課 幼児施設 課	補助金交付要綱の 早期発出について 【国への要望】 【県への要望】	各種国県補助金交付要綱について、発出時期が遅く、事務や事業実施に支障をきたして おり、早期発出について、積極的な取組をお願いするとともに、国に働きかけていた だきたく、特段の配慮をお願いしたい。	廃止		発出時期が徐々に早まって来ており、例年継続してきた要望の目 的は達せられたものと考えられるため。
4	70 (R5)	幼児課 幼児施設 課	認定こども園等 における障害児受入 支援にかかる制度 見直しについて 【国への要望、県 への要望】	① 私立認定こども園等における障害児の受入支援については、対応する省庁が異なる2 つの国庫補助制度を一本化することにより施設および地方公共団体の事務負担の軽減を 進められるよう、国に働きかけていただきたい。 ② 障害児を受け入れる施設を一層支援するため、受け入れる障害児が1人であっても、 補助対象とするよう制度の見直しについて、国に働きかけるとともに、県においても対 応を検討いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 ③ 公立幼稚園（幼稚園型認定こども園・幼保連携型認定こども園（1号認定））におけ る障害児保育の推進に係る体制整備のため、新たな補助制度の創設について、国に働き かけるとともに、県においても対応を検討いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	廃止		令和6年度の国当初予算において、こども家庭庁所管の「子ど も・子育て支援事業交付金」および文部科学省所管のいわゆる「私 学助成」について、障害児が就園する施設への支援内容を改め、支 援対象を2人以上から1人以上への制度改革が行われる見通しであ る。①により課題としていた、省庁間の制度差への対応は、併せて 検討・実施されるなど前向きに進められていること、また、②に関 しては今回の改正により想定するすべてが支援対象となったことか ら、本要望における課題は解消したものと考えられるため。 なお、③に関しては、①・②にかかる国の対応状況を鑑み、令和 6年度の動向が現時点において見通せないことから、状況を注視し つつ、令和7年度に向け要望の必要性について再精査を行うことと する。

No.	要望書 ページ番 号 ※[廃 止][統合] について	担当課 ※[廃止][統 合]について は前年度担 当課	要望事項	要望内容 ※[廃止][統合]については前年度の内容	区分	重点	理由
都市計画部							
5	77 (R5)	交通政策 課	公共交通の利用環 境改善に対する補 助について【県へ の要望】	国におかれては、公共交通のサービス水準向上と利用環境改善を図るために、全国交通系ＩＣカードの相互利用が可能なシステム等に要する経費にかかる補助制度を創設いただいているところである。 財源づくりとともに進める交通ビジョンづくりを目指す県におかれても、全国交通系ＩＣカードの相互利用が可能なシステム等に要する経費にかかる国の補助制度との協調補助を実施していただくとともに、デジタルサイネージ等を用いたバスの案内情報などの利用環境の改善全般に対して、現行の県補助制度の見直しを含めた新たな補助制度の創設について、特段の配慮をお願いしたい。	廃止		全国交通系ＩＣカードについては、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して、令和６年１０月にコミュニティバスまめバスおよびくるっとバスに公共交通機関等で共通の決済である交通系ＩＣカードを活用したキャッシュレス決済を導入する予定であるため。 また、デジタルサイネージ等を用いたバスの案内情報などの利用環境改善については、導入手法や運営管理の方法、収入源を含めた運用、定期的な案内情報更新に係る事務的な負担等、課題があるため県への要望は一旦見送る。
6	28 (R5) 統合先 30 (R5)	都市地域 戦略課	P a r k－P F I 制度を活用した琵琶湖湖岸緑地の利 活用について【県 への要望】	滋賀県では、保全を前提とした上で、琵琶湖辺の魅力ある資源を損ねることなく、資源を活かしたイベントの実施、オープンカフェの設置等のにぎわいの創出に資する利活用を促進することにより、持続可能な地域振興・観光振興に繋げるため、令和元年度に「みどりのみずべの将来ビジョン」の策定・公表をされており、このビジョンの趣旨に則り、本市においても地域とともに、湖辺のにぎわいの創出や琵琶湖の魅力の更なる活用に向けて、積極的な取組を進めていることから、琵琶湖湖岸緑地（志那地区、山田・新浜地区）を対象に、地元の意向を踏まえてP a r k－P F I制度等の民間活力を導入した利活用に向けて、民間事業者の投資が促されるために必要なインフラ整備など、特段の配慮をお願いしたい。	統合	○	烏丸半島および矢橋帰帆島を含む湖辺エリアのにぎわいと交流の創出について、いずれも「みどりとみずべの将来ビジョン」の活用エリアに指定されており湖辺エリアのにぎわい創出に関する要望として整理できることから、「烏丸半島および矢橋帰帆島を含む湖辺エリアのにぎわいと交流の創出」という要望として統合したもの。
7	28	交通政策 課	交通事業者の担い 手（運転者等）確 保に向けた支援に ついて【県への要 望】	交通事業者においては、慢性的な運転者の不足および高齢化の状況に加え、運転者の労働時間にも制約がかかることになる労働時間改善基準改訂いわゆる「２０２４年問題」により、その状況は更に深刻化している。 このような状況に鑑み、国におかれては、バス・タクシー等公共交通事業者の人手不足対策として、交通事業者に対して担い手（運転者等）募集に係る費用や二種免許取得等の教育費用に対する補助を実施されているところである。 滋賀地域交通ビジョンに基づき、地域交通によって「誰もが、行きたいときに、行きたいところに移動できる」社会を目指す滋賀県におかれても、担い手（運転者等）募集や教育費用（二種免許取得等）にかかる国の補助制度との協調補助を実施いただくなどの交通事業者の担い手（運転者等）確保に向けた支援の実施について、特段の配慮をお願いしたい。	新規	○	交通事業者の担い手（運転者等）については、慢性的な運転者の不足および高齢化の状況に加え、運転者の労働時間に制約がかかることになる労働時間改善基準改訂いわゆる「２０２４年問題」により、その状況は更に深刻化しており、市内の民間路線バスにおいては、２０２４年４月から減便を伴うダイヤ改正や運賃改定などが実施されている。また、本市のコミュニティバスにおいても、運転者不足等や「２０２４年問題」により運行継続が難しくなる路線が発生しており、路線バスおよびコミュニティバスの路線再編が急務となっている。 交通事業者の担い手（運転者等）の確保は、今後の地域公共交通の維持・確保に必須であることから新たに要望を行う。

No.	要望書 ページ番 号 ※[廃 止][統合] について	担当課 ※[廃止][統 合]について は前年度担 当課	要望事項	要望内容 ※[廃止][統合]については前年度の内容	区分	重点	理由
建設部							
8	52	市営住宅課	公営住宅建替事業への支援について【国への要望】	老朽化が進んだ公営住宅の建替について、早期に事業着手が必要な団地を選定するため、令和3年3月に策定した「草津市公営住宅建替基本計画」に基づき、計画の中で最も優先順位が高かった木川団地、西一・下中ノ町団地について建替事業に着手するものである。 建替事業に必要な業務を実施するにあたり、円滑な事業実施が図れるよう交付金要望額の重点的な確保について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	新規	○	令和6年度よりPFI導入可能性調査を初め、建替事業に着手していくこととなるため。
9	7(R5)	プール整備事業推進室	(仮称)草津市立プールの整備に対する支援について【国への要望、県への要望】	(仮称)草津市立プールは、令和7(2025)年に開催の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の水泳競技会場となるとともに、「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」を実現し得る施設であり、令和6年度の供用開始に向けて事業の進捗を図っているところである。 このことから、現下の社会情勢において想定される事業費の増額も含め、引き続き支援をしていただけるよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、本事業の計画的な推進への協力と、本施設の整備および運営に対する財政上の支援について、引き続き、特段の配慮をお願いしたい。	廃止	○	国費については、R5年度までで満額取り込み済み。また、県費についても、PFI事業分については、交付決定済みであるため。
10	87(R5)	道路課	地域の交流と経済活動の活性化を支えるみちづくりの支援について(市道大路野村線の整備)【国への要望】	市道大路野村線の整備については、西大路南交差点において、都市計画道路大江霊仙寺線に流入する車両の交通渋滞が慢性化している。加えて、令和7(2025)年に「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の開催が控えている。このため、歩道や右折レーンを早期に整備し、歩行者の安全や渋滞解消を図る必要がある。 本市としては、事業の進捗状況を踏まえ、引き続き、用地買収、損失補償、道路整備工事を行う計画としており、事業の進捗を図るため、予算の確保が必要である。 令和5(2023)年度については、予算の確保をいただいております、引き続き、次年度以降も、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	廃止		市道大路野村線整備事業については、都市構造再編集集中支援事業(R1～R6)の対象事業として国費の配分を受けており、令和6年度をもって、事業の完了を見込んでいるため。

No.	要望書 ページ番 号 ※[廃 止][統合] について	担当課 ※[廃止][統 合]について は前年度担 当課	要望事項	要望内容 ※[廃止][統合]については前年度の内容	区分	重点	理由
教育委員会							
11	4 (R5)	歴史文化 財課	県指定文化財建造物の継承に係る管理、保存修理等に対する支援について【国への要望、県への要望】	県指定文化財建造物の継承の担い手が不足しており、文化財の滅失や散逸等の防止が課題となっていることから、文化財所有者による管理や保存修理等に対する財政面、技術面での支援について、特段の配慮をお願いしたい。 また、国による財政面、技術面での支援に関して、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	廃止	○	吉田家住宅主屋の保存修理に関して、県の補助制度（補助率60％）の拡充を要望したものであるが、県は補助制度を拡充する（70％）方針を決定したことから廃止とする。なお、所有者が保存修理を行うかどうかは現在協議中である。
12	63 (R5)	歴史文化 財課	登録有形文化財建造物保存修理の国の補助制度の拡充について【国への要望】	登録有形文化財建造物の保存と活用を図るための国の補助制度について、個人所有者が行う保存修理工事が補助対象となるよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	廃止		本市の登録有形文化財建造物のひとつである魚寅楼が、建物の安全面や費用面等から将来的な登録抹消の意向を示しており、今後所有者から正式に本市へ建物解体の意向があった場合、市として抹消手続きを進める方針としている。残る2件の登録有形文化財建造物の所有者から、当補助制度に対する要望を受けていないことや、国は登録有形文化財の補助制度を充実させる考えを有していない（登録は規制が緩いため）ことから廃止とする。
13	97 (R5)	児童生徒 支援課	県立特別支援学校（草津養護学校）の新設分離について【県への要望】	特別支援教育の充実のため、県立特別支援学校（草津養護学校）の新設分離について、特段の配慮をお願いしたい。	廃止		新規特別支援学校の設置が決定したため